

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |               |   |        |              |
|----------------|---------------|---|--------|--------------|
| ○事業所名          | ことばの教室ことのは3号館 |   |        |              |
| ○保護者評価実施期間     | 令和7年 1月 27日   |   | ～      | 令和7年 2月 28日  |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)        | 3 | (回答者数) | 3            |
| ○従業者評価実施期間     | 令和7年 1月 27日   |   | ～      | 令和7年 2月 17日  |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)        | 4 | (回答者数) | 4            |
| ○訪問先施設評価実施期間   | 令和7年 1月 27日   |   | ～      | 令和 7年 2月 25日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数  | (対象数)         | 3 | (回答数)  | 3            |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和 7年 3月 17日  |   |        |              |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                     | 工夫していることや意識的に行っている取組等                       | さらに充実を図るための取組等                                    |
|---|----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 1 | 専門職以外にも保育士や児童指導員など、児童対応の経験や様々な視点の助言や支援方法等を一緒に検討しやすいと思います。      | 言語聴覚士等の専門職からの研修、勉強会など情報共有会を実施しています。         | 法人全体での保育所訪問員リーダー会議の実施もしています。                      |
| 2 | 訪問支援のみならず、並行して児童発達支援や放課後等デイサービスの利用も可能なので、より手厚い支援が実施出来ていると思います。 | 訪問支援と通所支援の両方から支援方法の共有や課題点等を具体的に伝えるようにしています。 | 訪問員以外も対象児童について、現在実施している支援について共有したり、研修等を実施しています。   |
| 3 | 言語聴覚士の専門的な視点から訪問支援の実施も出来ることだと思います。                             | 言語聴覚士が実際に訪問して、訪問先の先生方に直接支援や間接支援を実施しています。    | 日々の療育の中で、言語聴覚士が実施している直接支援の方法や意図を共有したり、研修したりしています。 |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること     | 事業所として考えている課題の要因等                  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                           |
|---|------------------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------------------|
| 1 | 訪問員の訪問経験の短さがあります                               | 経験のある訪問員の不在だと思います。                 | 経験豊富な訪問員への相談、訪問リーダーとの面談を通して不安感の軽減が必要だと思います。    |
| 2 | 通所児童が多く、月の訪問回数が少ない現状があります。                     | 訪問日の調整、利用者数の調整、訪問員の増加が必要だと思います。    | 訪問員の訪問回数を増やして、経験を積む事が必要だと思います。                 |
| 3 | 通所児童が多く、保育所等訪問支援のご相談があるが、全て受け入れられていないところがあります。 | 訪問支援職員が少ない為、サービスの利用に繋がられていないと思います。 | 訪問員の訪問回数を増やして、経験を積む事と訪問日の日程調整を早めに組む事が必要だと思います。 |